



若 鮎

平成28年度
東郷小学校
学校だより
6月号

HP (<http://www.edu.satsumasendai.jp/togo-e/>)

「雨の6月の一こま」から考える

校長 鮫島 恵子

1学期も折り返しの時期となりました。子供達は今の学級にも慣れ、落ち着いた環境の中で学習が進められています。

さて、沖縄や奄美地方は梅雨明けしましたが、鹿児島はまだまだ梅雨真っ盛り。雨に濡れた紫陽花が色とりどりに咲き誇り、憂鬱な心に潤いを与えています。雨の6月、子供達の様子を少し紹介したいと思います。

☆ 田植え

田んぼプロの方々のお協力のもと、1年生から4年生が田植えをしました。2年生から4年生は去年も田植えをしましたので経験はあるのですが、田んぼの中に足を一歩踏み入れたとたん大歓声。ぬるっとした感触、バランスをとろうとしてもうまく動けない体勢、わずかに20分の田植えでしたが、ふだん経験しない感触を体全体で感じました。1年生は初めて田んぼに入りましたので、この感触は体に染みたくてしょう。



☆ 生活科の学習「あめのひをたのしもう」

1年生が雨の中校庭を散策。雨靴で水たまりに入り「水たまりの下の泥がぬるぬるしているよ」、校庭の水が流れる様子を見て「小さい川になって流れている」、「あっ、ちょうちょが飛んでる。雨がやんだんだ。雨が降っているとはねが濡れるから飛ばないんだよ」・・・目を輝かせながら話しています。棒の下に並んだ水滴を見つけ人差し指ですっと撫でてみたり、ゆるんだ地面に傘の先をさしてみたり・・・と本当に楽し

そうに学習していました。子供達のルンルン気分が私にも伝わり顔が和みました。

ところで雨の日の朝は車での登校が多くなります。濡れないようにと送ってくださるのですが・・・車から降りた後、変わった光景を目にすることがあります。その光景とは・・・

- ・ 手に傘を持っているのですが傘をささずダッシュ！声をかけると（傘をさすのが）「面倒、大丈夫です」、「傘を持ってきていません」の返答。
- ・ 車から降りようとしたら靴ではなくスリッパだった、かばんを忘れてきた・・・せつかくの「親心」も・・・。

《濡れて困った・いやだった》の体験も必要だと思います。濡れて困ったので〈替えの靴下を入れていこう、タオルを持っていこう〉と考え、自分で行動することができます。かばんの中に替えを入れておいてくださる「親心」が大切では・・・と考えます。

◎ 送迎される場合、車の停車場所、停車位置、ドアの開閉等にも御配慮ください。（停車中の横を歩いて登校する児童の安全確保のため）

伝統や文化の学習

薩摩川内市が推進している小中一貫教育の取組として、6月13日（月）、第1回中期（小5～中1）交流学习を実施しました。本校に集まった児童生徒は、地域の伝統文化である「東郷文弥節人形浄瑠璃」と「東郷土人形」について4回にわたって学習します。今回は保存会の皆様、赤坂安徳さんにそれぞれの由来や内容をお話していただきました。その後実際に人形を操作したり、土人形を作ったりしました。子どもたちは他の4小学校にも分かれて参加しており、各校区の伝統や文化について学習しています。



教育実習

東郷小学校を卒業された宮田さん・神戸さん・岩永さんが教育実習を行いました。それぞれ教諭・養護教諭・栄養教諭になるための実習で、積極的に児童と交流しました。児童にとっても良い刺激となりました。



楽しく親子でふれあい

6月11日の土曜参観日には、多くの保護者の方々に御出席いただき、本当にありがとうございました。授業参観での児童は、普段より張り切って学習していました。また、親子ふれあい活動では、一緒に工作をするなど親子や家族相互の親睦を深める機会となりました。



《7月の行事予定》

- 2日(土) 市P連母親部研修会
- 4日(月) いじめのない学校づくりの日・貯金日
- 6日(水) 水泳学習発表会・1学期末学級PTA東郷中学校運営協議会委員学校参観
- 7日(木) 家庭学習強調週間（～13日）
- 9日(土) 東郷中校区合同避難訓練（原子力防災）
- 12日(火) AED講習会
- 13日(水) 移動図書(返本のみ)
- 14日(木) 薩摩川内元気塾「スクールコンサート」
- 15日(金) 親子読書・ノーテレビ・ノーゲームデーベルマーク回収日
- 20日(水) 終業式・校区安全点検
水難事故防止運動強調期間（～8/31）
- 25日(月) 教育相談週間（～29日）
- 27日(水) 旧4町小学校水泳記録会